

ひまわり



第20回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 小島 高世 様

- 2 ▶ 3 木田の里特集 1年を経過して
- 4 七夕特集 ～短冊に願いを込めて～
- 5 連載vol.67 ● [記録に残したい記憶] ～貴重な体験を語り継ぐ～
- 6 ▶ 9 各施設トピックス
- 10 ▶ 12 福寿園ニュース
- 13 たぶトピ
- 13 ▶ 14 家族会だより
- 15 連載
 - 外国人介護士 紹介インタビュー
 - 施設長・管理者のリレーコラム
 - 4コマまんが フクちゃん
- 16 第21回福祉の絵手紙作品募集

176号

令和6年7月10日

木田の里

めでたく1周年!!



令和5年4月1日に

開設した複合福祉施設
木田の里は、令和6年
度を迎え、めでたく1
周年を迎えることがで
きました。福寿園では
初めてとなる認可保育、
児童発達支援事業、就
労継続支援B型の3つ
の事業をはじめ、知多
地区では初めてとなる

就労継続支援A型、放課後等デイサ
ービスとサービス付き高齢者向け住
宅の3事業、唯一経験のある高齢者
デイサービスを加えた7事業を複合
的に運営する施設であり、就労継続
支援センターで福寿の湯という温浴
施設を運営するという挑戦的な取組
は、筆舌しがたい困難がありました
が、1年を終わって振り返ってみれ
ば大変だったけれど楽しい思い出
が残りっています。

福寿の湯では、1年前は1日500
人程度のお客様でもお店が混乱し、
まともな営業ができない状態でした
が、夏以降は800人のお客様でも
問題なく営業できるようになり、ス



福寿の湯ありがとうキャンペーン

スタッフのスキルは大き
く向上しました。この
1年地域の皆様に支え

られてきたので、5月1日、3日、
5日に福寿の湯1周年記念「ありが
とう」キャンペーンを行いました。
毎日来ていただけるお客様や初めて

来ていただいたお客様も含めて、と
ても喜んでいただけるイベントにな
りました。就労支援の対象者である
利用者さんも、この1年で大きく成
長しました。日々できることが増え、
今では立派なお店のスタッフです。

就労B型の利用者さんは、日ごろ
の仕事の疲れをリフレッシュするた
めに、名古屋港水族館に遠足に出か



名古屋港水族館へ

けました。しっかりと働いて得た工
賃で、アイスクリームやお土産をた
くさん買って、明日からの英気を養
いました。

デイサービスは、リハビリに特化
したデイを目指しているのです。利用
者の皆さんもモチベーション高くリ
ハビリに取り組みます。隣には、0
歳から2歳の子どもの保育所き
だっこえんがあり、たまに子どもた
ちが顔を見せに來てくると、何よ
りもリハビリになり、子どもたちか
ら元気をもらいます。



デイサービスと子どもたち

は初めての事業ですが、専門性が高い児童発達支援には10人の子どもたちが通ってくれています。それぞれに成長のスピードは違いますが、みんな元気に育っています。福寿園で

保育所きだっこえんでは、3月に2歳児クラス12人を無事に送り出しました。きだっこえんを巣立った子どもたちの多くは、目の前にある東海市立大田保育園の年少さんになりました。子どもたちの1年は大きく成長します。日々できることが増えてくる様子は、私たちに喜びを与えてくれます。



限定ランチメニュー



2歳児卒園お楽しみ会



消防署見学

く、意義のある社会福祉事業だと感じます。
放課後等デイサービスでは、小学生ばかり20人の子どもたちが通ってきてくれます。普段は事業所内で過ごしますが、たまには社会見学で外にも出かけます。消防署に見学に行ったときには、消防士さんから丁寧な説明を受け、子どもたちは感動して帰ってきました。みんな素直で純粋な子どもたちです。

さんがいきいきと生活しています。
木田の里は、東海市中心部の太田川駅近くにあるため、従前の福祉施設とイメージが違い多くの注目を集めています。1年間を経過した今でも、行政関係者、福祉関係者、同業他社が多く見学に訪れます。福寿園が高齢者福祉だけでなく、対象者を0歳から100歳までに拡げ、「人の生きる」を支える法人になるためのシンボリックな施設の挑戦は、まだ道半ばですが、こうして無事に1周年を迎えることができましたことを、関わるすべての皆様に感謝をお伝えしたく報告いたします。

七夕特集

短冊に願いをこめて

織り姫と彦星の願いが叶い、
年に一度だけ逢える『七夕』にちなみ、
皆さんの願いごとをお聞きました。
願いが叶いますように…



晴天で雨降らないように
願っています。心も。
花の里サービス利用者 田中 民子さん

日々楽し花の里の暮らしにて
寿命も伸びてやがて百才
花の里サービス利用者 河合 千代さん

今年自分でドライブ
できますように
豊田福寿園職員 ジェーン

いつまでも孫と
マゴマゴしていられますように：
ケアハウスきぬつら職員 赤岡 みゆき

あーんぱん(アンパンマン)見て、
モリモリごはん食べたいぞ
田原福寿園託児所 かのんちゃん

旦那が長髪を
やめてくれますように
ケアハウスきぬつら職員 神谷 茜

日本一周したい！
ちた福寿園グループホーム利用者
竹内 米子さん

元気な赤ちゃんに
会えますように
養護盲職員 柿本 真代

七夕の一夜で良いから
十八に戻りたい
ケアハウスきぬつら入居者 小川 千鶴子さん

美魔女になりますように
木田の里職員 宮本 真弓

娘と酒が飲みたい
(もうすぐ20歳になるので)
パシフィック職員 脇田 直和

将棋が強くなりますように
田原ゆの里グループホーム利用者 村中 克己さん

人生初の彼女をください！
木田の里職員 和田 拓馬

体重を90kgから
70kgに減らすぞ！
養護盲職員 木戸 司

今のままがいい。幸せだから
武豊福寿園ヘルパー利用者 宮本 てつさ

ソフトバンクホークス日本一！
ひまわりの街職員 山口 愛美

読売ジャイアンツ日本一！
ひまわりの街職員 三浦 沙紀

宝くじで10億円当てたい
パシフィック入居者 関 健蔵さん

銀河鉄道には乗れないけれど、
長寿列車に乗ってリニアモーターカーに乗れますように
豊田福寿園職員 岩瀬 美智子

連載 67

記録に残したい記憶 〜貴重な体験を語り継ぐ〜

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。



板倉 冴子さん
(ひまわりの街)

プロフィール

生年月日：昭和4年5月10日
年齢：95歳
出身：愛知県碧海郡富士松村
趣味：民謡・詩吟・大正琴

私は昭和4年に愛知県碧海郡富士松村（現在の刈谷市）に9人兄弟の8人目として生まれました。5男4女のにぎやかな家庭で幼少期を過ごしました。

知恵をつけてやりたいという両親の思いが強く、昔では珍しい幼稚園に2年間、通わせてもらいました。幼稚園で過ごす中で身体を動かすことに楽しさを感じ、踊りや歌に興味を持ち始めました。刈谷高等女学校に入学。その後、走ることや縄跳びなど運動をすることが好きであった



金婚式 自宅で旦那さんと

ため、青年団の運動会でマラソンランナーを担いました。そこで同じくマラソンをしていた夫と出会い、20歳で結婚。それを機に豊田市へ移り、獣医であった夫との子を24歳の時に授かりました。夫は自民党の優良党員として首相から表彰を受けた。長年、市議会議員として地域のために貢献するような真面目な人でした。

一方で私は自営業で自動車部品の製造を行っている会社の経理として30年ほど働きました。小さな会社でしたがアットホームな環境で毎日充実した日々を送っていたことを覚えていいます。

また、幼い頃に好きになった踊り



豊寿園芸能発表会にて

を始めたのもこの頃です。民謡の魅力に心を動かされました。民謡を広めるために地域の集まりで踊りの魅力を伝え、踊り方を指導してきました。自分自身も青森や岩手、岐阜など日本各地へ、更にはアメリカ（ロサンゼルス）にも足を運び、民謡を披露したこともありました。今でもとても印象に残っています。



大林小学校創立50周年記念事業にて(中央)

豊田市内ではみなみ福寿園の夏祭りに毎年参加させていただき、職員の方々の盆踊りの先生として呼んでいたことを懐かしく思います。地域の催しものにも招待していただき、多くの場所で民謡をみていただく機会を頂きました。夫婦で地域行事に参加する機会を頂き今でも感謝しています。趣味では、詩吟や大正琴も行いました。友人と過ごした日々はかけがえのないものとなりました。

縁があり、今年の2月にひまわりの街に入所する運びとなりました。長年過ごしてきた豊田市で過ごすことができていることはとても嬉しく思います。現在は、病気により目が見えにくくなり歩くことも難しくなっています。そのため、以前のように足を揃えて踊ることはできません。民謡の基本の手の動きは今でも覚えています。また若い世代に踊りを教えて、多くの人に民謡の楽しさを継承できたら嬉しく思います。

グループホームちた福寿の里 そうだ!! 遠足に行こう



外出企画で、施設の中から外へお出かけをしました。セントレアまで遠足です。昼食には、顔くらいいある大きなエビフライに食らいつき、ぱりぱりとした身はとても美味しかったです。スカイデッキにも行き、普段あまり見かけない飛行機が飛び立つ姿、着陸する姿に皆さん夢中になって見ていました。

「また、外に行きたいね」「楽しい日になった」「ご飯美味しかったよ」との利用者の声も聞くことができ、楽しい時間を過ごしていただけました。

昭和の里 ステキな場所でフレンチランチ

6月1日と8日の2回に分けて障害者グループホームサンライズのみんなど、豊橋市にある、フレンチレストラン Picco Picco (ピッコピッコ) にランチに行ってみました。外食のイベントは久しぶりで、ステキな空間でフランス料理が食べられるということで、おしゃれにも気を使い、特に女の子は出かける前から喜んでいました。全6品、きれいなお皿に乗った料理は貴族になった気分が美味しく



いただきました。テーブルマナーもしっかりでき、また来たいとみんな大満足でした。

養護盲福寿園 本日は講師として

みなさんは生活の中で点字に触れたことがありますか？先日、点字の授業の講師として田原福祉グローバル専門学校に入所者と一緒に出かけました。

入所者が普段使っている点字用品や音声機器に、生徒のみなさんは興味津々でした。



実際に生徒のみなさんにも点字を打ってもらいましたが、慣れない作業に苦戦している姿も見られました。授業は終始楽しい雰囲気で行進し、最後に入所者から生徒のみなさんへ、ご自身の体験をふまえて「いろいろな人に出会い、お互いに幸せな気持ちになれる関わりを」とメッセージを送っていました。この気持ちが多くの方々に届くといいですね。

ひまわり邸 向日葵の花咲かせます

施設の名前に「ひまわり」とありながら、向日葵の花が咲いていない！と思いき、10年以上が経ちました。今年にはプランターで向日葵の花を咲かせようと、グループホーム



の入居者と託児の子供たちにも手伝ってもらい、一緒に植えました。施設の入口にある登り坂に準備して

「ひまわりロード」と称し、皆さんをお出迎えしたいと思います。太陽に向かってどんどん成長していきます。お越しの際は、向日葵の成長も楽しみにお越しください。



「別世界にきたみたい」と満喫され、たのしいひとときを過ごすことができました。

あじさいロードウォーキング

渥美福寿園

施設を出ると、道にきれいに咲き誇るあじさいロード。自治会主催であじさいロードウォーキングが開催されました。施設の敷地内にはキッチンカーが出店され、みたらし団子を片手に色鮮やかなあじさいロードを散歩しました。「きれいだな!」

キレイに生けました

職員のお庭で育ったきれいなお花がショートステイにたくさん届いたので、早速皆さんと一緒にお花を生けました。今回は花瓶で飾らず、花器と剣山を使っての生け花です。皆さん生ける姿は真剣そのもの。「この花を飾るといいね」「しっかり全体を見ないと」と、真剣に考えながら生けてくださり、すべて生け終わると満面の笑みがこぼれていました。生けたお花はフロアや玄関に飾り、施設を



彩っています。お花がある空間は心が癒され、元気になるますね。

幸せを呼ぶ! 四葉のクローバー

ケアハウスパシフィック

蝉の声が聞こえだす今日の頃。パシフィックの庭にはたくさんのお花が咲いています。この目印となるとも華やかな看板は、入居者さんと職員との共同作業で作りました。職員が看板の板を作り、入居者さんが文字や色塗りをして作り上げました。



四葉のクローバーは幸運のシンボルとされており、散歩がてら、クローバーから幸せをもらいに、立ち寄り入居者さんもお持ちしています。皆さんが、いつまでも幸せでいられますように、四葉のクローバーも願っています。

音色にうつとり

花の里



5月18日にボランティア「渥美リラの会」さんを招いて、琴の演奏会が行われました。滅多に聞くことができないということもあり、ホールにはたくさんの方々が集まってきました。演奏者の中には着物を着ている方や外国人の方も見え、利用者は興味津々でした。美しい琴の演奏が始まった途端に、利用者も職員からも笑みがこぼれていました。

ひまわりの街 Petrise in ライブ

全国各地を回り

ながらライブを行っている福岡発のハートフルバンド「Petrise (リライズ)」さんが、今回で縁があり、6月3日にひまわりの街にてミニライブを開催してくださいました。入居者の方々も手



作り団扇を振りながら声援を送っていました。懐かしい曲なども歌ってください。会場みんなで歌うなど、たいへん盛り上がりを見せました。最後には記念撮影やハイタッチも、いい思い出になりました。これからのご活躍を期待しています!

保育所きだっこえん

おおきくなくれ

今年度、木田の里の敷地内に「きだっこファーム」を作りまして、2歳児が代表してサツマイモの苗植えに挑戦し、0歳児や1歳児のおともだちが見守る中、スコップで土を掘り、「おおきくなくれ」と願いを込めて植えました。散歩中にもきだっこファームの様



子を見に行き、水やりをしながら「おおきくなったかなあ？」と成長を楽しみにしています。食物の成長過程に触れることは、食べ物の大切さや感謝の気持ちを育みます。様々な食材に触れ、興味関心を持ち、食べる力を持つ子に育って欲しいと願っています。収穫したさつまいもで焼き芋パーティーができる日が待ち遠しいです。

田原ゆの里

開設10周年を迎えて

5月12日に、田原ゆの里10周年感謝祭を行いました。施設見学ツアーや介護体験、マルシェを開催し200人以上の来園がありました。オープニングセレモニーでは職員によるマジックや、JA愛知みなみ助け合い組織のみなさんによるスコップ三味線が披露され、大盛り上がりのスタートです！利用者は「にぎやかでいいね」「大勢で楽しいね」とみなさん



笑顔で楽しんでいる様子でした。地域の方々には、「普段見ることのできない施設の中を見学できてよかった」と施設の魅力を伝えることができました。最後のビンゴ大会では、デイホールが埋まるほどの方に参加していただき、最後まで大盛況でした。地域の方々やご家族の協力もあり、職員も一緒に楽しい一日を過ごすことができました。ご参加いただきありがとうございました。

ケアハウスきぬつら

梅ちぎり

5月になると毎年入居者と一緒に梅酒を作っています。今年は自分たちで梅を取るところからやろうと、佐布里梅林の梅ちぎりの企画に参加してきました。佐布里の梅は斑点があるのが特徴という説明を受け、実際に実る梅を見ると確かに斑点が！皆さん初めて見るよう、「こんな梅があるんだね」とびっくりしていました。少しの傾斜もなん



のその。袋いっぱい収穫した梅は、梅酒と梅シロップに。施設での行事の際に、皆さんと一緒に味わいたいと思います。

豊田福寿園デイサービス

シャンプービュツフェ始めました

「おばあちゃん良い匂いがする！」デイサービスから帰宅後、お嫁さんからの嬉しい一言。そうなんです。シャンプービュツフェ始めました。職員が使っているシャンプーのアンケートを取り、匂いや成分を考え、上位5



位のシャンプーを選出。ご利用者に入浴前にご自分で使いたいシャンプーを選んでいただき、香りや質感も楽しみながらゆつくりと入浴して貰いました。「あんな今日何にする？」「私は今日これにしたよ」とご利用者同士での、とっても楽しそうな会話や、「今日はあなたのお勧めにしたよ」と職員に笑顔で言ってくださるご利用者。これからも楽しいイベントを企画していきます。

東海福寿園

お父さんありがとう
父の日居酒屋イベント

6月14日の父の日に、日ごろの感謝を込めて「小料理屋風居酒屋」を



オープンしました。夕食の時間、男性入居者の方々に1階のレストランへ集まっていただき、着物と割烹着で女将と店員に扮した職員が接客し、お酒や食べ物を提供しました。メニューは事前に聞き取りをして、希望の多かった炊き込みご飯や餃子、唐揚げといった居酒屋で食べるようなメニューにしました。ジューズだけでなくビールや酎ハイもご用意し、希望の飲み物を飲んでもらいました。最初はジューズを飲まれていた方も途中からお酒を飲まれ、頬を赤くされながら楽しまれていました。

みなみ福寿園

火事だ！放水開始！

「火事です！」火災を知らせる館内放送により訓練開始です。消防車が到着するまでの約10分間が勝負になります。フロアの職員の指示により、入居者を火点より遠くに避難するように誘導を行いました。「火事だ！逃げよう！」声を出し



合いながら、緊張感を持って訓練に取り組むことができました。その後は、消火器使用訓練を新入職員中心に行いました。「触ったことない」「私にできるかな」と始めは不安の声も聞かれましたが、一つひとつの手順を確認して、火点に向かって放水を行うことができました。訓練後に「慌ててしまったけど、焦らずに使えるようにしたい」との声が聞かれました。

武豊福寿園デイサービス

爽やかな音色、懐かしいメロディ

地域のボランティアアさんが武豊福寿園に来てくださいました。今年になり、デイサービスではボランティアアさんを広く募っており、そのなかでも、この桜草ボランティアさんは、季節にあった童謡や唱歌などを、オカリナで爽やかに演奏してくださいます。「瀬戸の花嫁」や「憧れのハワイ航路」「上を向いて歩こう」などの曲を、オカリナの音色に合わせ大勢で歌うなど、皆さん楽しめました。



桜草さんは2か月に一回来てくれます。次回の来園が待ち遠しいです。

田原福寿園

祝！白寿を迎えて

さわやかな五月晴れの空が、99歳を迎えられた小川うた子さんの白寿



を祝福しています。ご家族もお越しいただいたの誕生日を、みんなでお祝いしました。

大きなデコレーションケーキと花束、職員手作りの華やかな装飾が施された空間に目を輝かせ、嬉しそうな表情を浮かべる姿に誰もが心が温かくなりました。

99歳、新たな目標は「わかくなりたい」とうた子さん。

お誕生日おめでとうございます。これからも長く健康でいられるように、心からお祈り申し上げます。

豊田スタジアムサッカー団体観戦

5月26日に豊田スタジアムで行われた「名古屋グランパス対京都サンガF.C.」のJ1リーグの観戦に職員20名で行って来ました。福利厚生でチケット代も安くお得！観覧席も落ち着いて見やすく、家族も参加OK！これは行くしかない！試合は先に京都サンガに先制されるものの、その後、名古屋グランパスもゴール！同点へ。

生で見るゴール、そしてスタジアム内のサポーター、観客の歓声に鳥肌が立ちました。天気も良くビールも美味しくいただきました。グランパスの社長さんに会うこともでき、写真をパシャ！良い記念になりました。



パート職員研修開催



5月下旬に各地区において、1日ずつの新任のパート研修会を開催し、全体で35名が参加しました。午前中は理事長、常務理事の講義で法人の理念とサービス方針を、午後は各地区施設長より仕事への心構え、職場のマナー、今後のキャリアアップについて等を学びました。

介護職員だけでなく、障がい福祉サービスの職員、保育士等さまざまな職種の職員が参加しましたが、根底に流れる創始の理念は皆共通のものとして、参加した職員から共感してもらうことができ、今後の活躍が期待されます。

チラシ作成プチ勉強会

6月27日にオンラインでチラシ作成プチ勉強会を行いました。講師には、学生と企業を結ぶ「musbunの鈴村萌芽さん」にお願いし、チラシに大切な見やすいデザイン・インパクトある表現などを学びました！また、チラシを作成するまで実演で、どれくらいの時間で、どれくらいの出来栄のチラシができるのかを見せてくれました。



福寿園の在宅部門のセンター長は毎月、ケアマネジャーに報告や宣伝効果を載せたチラシを作成していることや、毎年行われる夏祭りや文化祭でも担当者がチラシを作成しており、そのたびに時間を費やしデザインに悩んでいたことを一気に解決してくれる、そんな研修でした。これから配布されるチラシがどのようなものになっていくか楽しみです。

3年目研修会



6月28日、ホテルシーパレス豊橋において、3年目研修会が開催されました。この研修は段階的研修の一環として、毎年、入社3年目の職員を対象に開催しています。今回は、令和4年4月採用者等を中心に52名の職員が参加しました。参加者が入社した年はコロナ禍の真っ只中の時期で、採用後、コロナへの対応に一番大変な時期にケアの現場に配属され、それを乗り越えてきてくれた世代です。

研修内容は、古田理事長の講義・演習を始め、認知症ケア、職場でのコミュニケーション、喜びの名刺交換等グループワークを中心としたものでした。また、今回は「私の3年目の経験から」と題し、2人の施設長より自分が3年目だった頃の思いを話してもらいました。

参加者の入社時は集合研修を行うことができず、オンライン中心で研修を行い、同期同士のコミュニケーションが十分にとれない状況でしたが、それぞれの施設等で頑張っているお互いの同期職員との再会を喜び合い、グループワーク等を通じて、お互いの思いを分かち合うことができたようです。

また、研修会後に懇親会も開催し、参加者の所属施設長も交え、楽しいひと時を過ごすことができました。



お知らせ

令和5年度決算書の閲覧について

令和5年度の事業報告及び決算報告につきまして、法人本部などで閲覧することができます。

ISOマネジメントレビュー

6月6日に令和5年度の各施設実績を経営層に報告するレビューを行いました。事業報告書とは異なった視点で、年度目標の達成度、事故の振り返り、利害関係者のニーズの変化等を経営層に報告するものです。理事長からは、予防処置の活性化、交通事故防止のための安全表彰を復活させること、誤嚥・無断外出事故ゼロキャンペーンの実施を検討すること等の改善のための指示が出されました。また、法人の方針を全職員に浸透させるためにも、施設長会議の議事録簡潔版を作ってはどうか等の積極的な提案がなされ、新理事長が就任して初めてのレビューでしたが、大変有意義な機会となりました。

オープンカンパニー開催

8月からオープンカンパニーを開催することとなりました!学生には気軽に参加してもらえるように短時間設定と、参加型で楽しめるように福祉体験を内容に入れました。また、1つの施設だけでなく、複数の福寿園を見てもらいたいという気持ちから、福祉体験を3つのコースを設け、地区内で同じ内容にならないように工夫をしました。体験内容は①認知症体験ができるVR(バーチャルリアリティ)体験コース、②押したり、押されたり、送迎されたりの車いす体験コース、③福寿園のルーツであるアイマスク体験となっています。どの体験が学生のこころに刺さるのか楽しみです。より多くの学生にこのオープンカンパニーを通じて福寿園を知ってもらいたいと思っています。

Welfare Fukuiuen
OPEN COMPANY

③三芳・喜多・知事地区の地区それぞれ開催!
好きな介護体験を選んで、見て聞いて介護を知らう!

交通費 1,000円
おやつ付き
料金は無料OK

開催日	開催地	体験内容
8/5 (mon)	田原福寿園	VR体験
8/16 (fri)	武蔵福寿園	アイマスク体験
8/21 (wed)	ひまわり園	VR体験
8/29 (thu)	みなみ福寿園	車いす体験
8/30 (fri)	くすのきの里	VR体験
9/6 (fri)	田原ゆの里	アイマスク体験
9/11 (wed)	ひまわり園	アイマスク体験
9/10 (thu)	ちた福寿園	車いす体験

program

12:30 法人概要
13:45 施設見学
14:00 福祉体験
15:00 質疑応答
15:30 終了

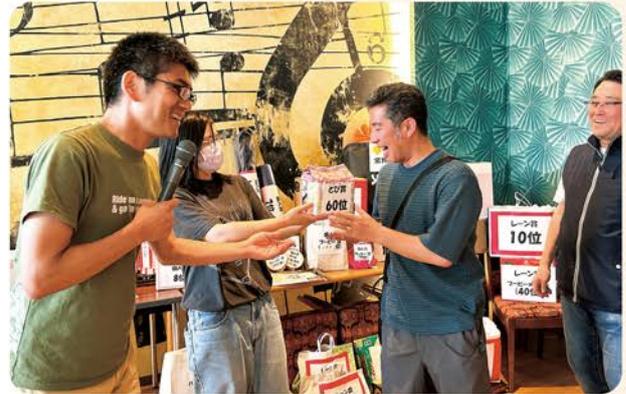
社会福祉法人 福寿園
〒461-8613 愛知県田原市九所町1-20-3
TEL: 0532-270000 FAX: 0532-270008

第21回施設対抗ボウリング大会開催

5年振りとなる施設対抗のボウリング大会が、6月23日(日)に豊田市の美鳥里ボウルにて開催されました。各施設より総勢185名の職員が参加し、全40レーンを貸し切って、他施設の職員とも親睦を深めながら2ゲームを投げ競い合いました。今回の結果は、施設優勝が「東海福寿園・ちた福寿園・木田の里」合同チーム、個人戦ではみなみ福寿園の大矢進五さんが優勝を勝ち取りました。会場をカバハウスに移し、表彰式を兼ねた懇親会では、豪華賞品に大盛り上がり。USJペアチケットにフィットネスバイク、グラフィイトトースターやYogiboなど、たくさんの賞品が参加者



に手渡され、笑顔の絶えない楽しい一日を過ごすことができました。



令和6年度 各施設夏祭りご案内

福寿園の各施設で夏祭りを開催いたします。

職員の手作り企画が満載で、お年寄りからお子様まで楽しめる企画がいっぱいです。

地域の皆様に感謝を込めて、皆様のご来園をお待ちしております。

養護盲・田原福寿園

納涼祭

8月1日(木)
17:30~19:30

盆踊り、飲食バザー
ゲームコーナー
ダンス等

ひまわりの街

夏!まつり

8月2日(金)
18:00~20:00

盆踊り、飲食バザー
ゲームコーナー
お楽しみ抽選会等

武豊福寿園・ケアハウス武豊

納涼大会

8月11日(日)
18:00~20:00

子供囃子(東大高祭禮保存会)
飲食バザー
盆踊り等

各施設でボランティアを募集しています。どなたでも、ぜひご参加ください。

※上記以外の施設では、利用者とそのご家族で夏祭りをお楽しみいただく予定です。

天まで上がれ！ 田原凧まつり

田原福祉グローバル専門学校



5月25日、介護福祉学科、日本語学科ともに田原凧まつりに参加してきました。田原凧保存会の方に手伝っていただきながら4月より凧の準備を始め、デザインから組み立てまで学生たちで行いました。

当日は天候にも恵まれ、丹精込めて作った凧は無事に空高く舞い上がり、学生からも歓声や拍手が聞こえ、とても盛り上がりました。初めて凧揚げをしたという学生もあり、先輩からやり方を教えてもらいながら一緒に楽しみました。

書き方教室紹介

たっぴく児童クラブ

たっぴく児童クラブでは、利用中に専門講師の方による習い事教室に通うことができます。今回は、書き方教室についてご紹介します。毎週火曜日、硬筆、毛筆の教室に分かれ、基本である鉛筆の持ち方から学習し、姿勢を意識しながら取り組みます。教科書に基づいて、くせのない親しみのある字を学んでいきます。学校の漢字の宿題もチェックし、指導していただきます。習い事教室は、年度途中からの申し込みも可能です。みんなと一緒に書き方を身につけませんか？



6月13日、渥美太鼓「願成観音太鼓」とチンドンじゃんたら娘の2人ひろみ（アコーディオン）&

養護育・田原福寿園 家族会コンサート

各施設で家族会や家族親睦会の総会が行われました。



家族会だより

5月12日に行われた田原ゆの里10周年感謝祭で、マルシェのお手伝いにご協力いただきました。当初は雨の予報でしたが、なんとか天気も持ちこたえ、14家族30名のご家族が参加されました。お好み焼きや焼きそばの盛り付け、飲み物の販売等をしていただき、またエントランスでは、家族会から贈られた生花が迎えられました。ご家族や地域の皆様に支えられていることを強く感じた一日となりました。ご参加いただきありがとうございました。



田原ゆの里 10周年感謝祭マルシェ

ゆかりん（サククスホン）演奏会が開催されました。心と体の隅々まで響く迫力のある太鼓の響きや、昔懐かしいメドレーの美しいアコーディオンとサククスホンの音色や歌声に、入居者の皆さんやご家族の皆さんも大盛り上がり！素敵な演奏をありがとうございました。

**渥美福寿園
家族親睦会総会開催**

5月24日に家族親睦会総会が開催されました。今年度、役員の変更がありましたのでご報告いたします。新役員体制は次の通りです。よろしくお願いたします。

- 会長 太田 直樹様
- 副会長 大久保 進様
- 幹事 伊藤美智子様
- 幹事 神谷 正子様
- 幹事 花井 律子様
- 幹事 小久保みゆき様
- 幹事 川口 恭一様
- 幹事 岩澤 悦子様
- 監査 伊藤八重子様

**豊田福寿園
家族会草取り・
バーベキュー**

6月9日に参加者25家族41名の家族会の皆さんで、草取り・バーベキューを行いました。草取り日和ともいえる？日光が射すこともなく、曇りの天候の中、広い芝生の広場を、1時間かけて草取りをしていただきました。一斉に行くと一気に進み、芝生がきれ

いになりました。その後は、楽しみにしていたバーベキュー！おいしいお肉をたくさん食べていただきました。汗をかいた後の外で食べるお肉はとっても美味しかったです。また、ご家族同士や職員と交流することができ、有意義な時間となりました。最後の片づけまで手伝っていただきまして、ご協力ありがとうございました。



**みなみ福寿園
草取り&
バーベキュー**

5月19日、家族会員40名が参加され、草取り奉仕作業を行いました。6月9日のバーベキューパーティーを緑一面



の芝生の上で行えるよう、芝生周りと玄關周りを中心に綺麗にしました。バーベキューパーティー当日には、51家族121名の参加がありました。雨に悩まされる日になりましたが、何とか外で行うことができました。職員も一緒にバーベキューを楽しみながらご家族様とコミュニケーションをとることができました。おなかいっぱい笑顔いっぱいな会になりました。

**ひまわり街
家族会奉仕活動・
バーベキュー**

6月16日、家族会主催の奉仕活動・バーベキューが開催されました。29家族40名のご

家族様に参加していただき、職員とともに施設内の草取り清掃を行いました。当日は梅雨の時期とは思えないほど暑い陽気となりましたが、みなさん屋外の隅々まできれいにしようと草刈り機を持参されて取り組んでいただけました。その後のバーベキューではご家族様同士、職員との交流を深めながらお肉や海鮮を堪能され、笑顔あふれる時間を過ごすことができました。今後もお家族様と一緒に頑張りたいと思います。



くすのきの里

2階合同家族交流会

2階6ユニット合同の家族



交流会を開催しました。メインとなるお寿司、インドネシアのデザートであるプブルスムスムを用意し、みんなで食べました。食べる前には嚙下体操を家族の方も一緒に行ってもらい、普段のケアの様子を知ってもらう機会になりました。

また、お食事を食べながら、ボランティアで来ていただいた銭太鼓クラブさんの演芸を鑑賞しました。迫力のある銭太鼓の演奏、昔ながらの音楽に合わせた舞踊では、歌に合わせて口ずさむ入居者や、歌唱では手拍子をするなど一緒に楽しむことができました。

福寿園オリジナル四コマまんが

新人介護士フクちゃんの日々の奮闘を通して、実際に福寿園の介護現場で営まれる老人ホームの日常を四コマまんがで楽しく伝えます。

連載 Vol.12

「新人介護士」 つりちゃん



連載 外国人介護士 紹介インタビュー

福寿園では、現在107名(フィリピン人66名、ベトナム人32名、インドネシア人9名)の外国人介護士が各施設で働いています。毎号一人ずつ紹介します。

- Q** 日本に来ようと思ったのはなぜですか?
A 仕事の機会やキャリアの発展、文化や言語の興味、安全や安定した生活環境を求めるなど、様々です。
- Q** 今年からパシフィックに異動してきてどうですか?
A パシフィックに来て、まるで新しい冒険が始まったかのようです。田原ゆの里とはまた違った魅力があり、新しい環境での仕事にワクワクしています!
- Q** 日本に来て驚いたことは何ですか?
A 電車が時間通りに来ることです。時間を大切にする日本の文化に感銘を受けました。
- Q** 好きな日本語は何ですか?
A 「七転び八起き」です。
- Q** 好きな日本食・嫌いな日本食を教えてください。
A 好きな日本食は焼き肉です。みんなで焼き肉を食べる楽しさや、肉の焼ける音や香りが食欲をそそるからです。嫌いな日本食は生物系の食べ物です。
- Q** 休日は何をして過ごしていますか?
A 休日は家でゆっくり過ごしたり、友達と外出したりしています。読書や映画でも楽しんでいます。
- Q** 将来の夢は何ですか?
A 将来の夢はより多くの人々に支援とケアを提供することです。また医療や介護の分野でより高度なスキルを身に付け、より多くの人々の健康と幸福に貢献したいです。



ヴィリャップス
チャリティー コミダ
ニックネーム
チャリティー
ケアハウス
パシフィック
国籍:フィリピン



連載 施設長・管理者の リレーコラム

地域密着型複合福祉施設
ひまわり邸

管理者 小栗 秀一

福寿園に勤めて20年以上が経ち、あっという間に子供が3人も高校生になりました。みんな別々の高校に行き、勉強を頑張る子、部活を頑張る子とありますが、一生懸命な姿を毎日見ていると、応援したくなるのと、自分自身もスポーツをやってきたので、一緒にやりたいという思いを持っています。しかし、現実にはそんなに甘くない!ダンスはまったくできず、テニスはやっても相手になりません。一番の差は体力です。もう一度自分を見つめ直すため、今ジムに通っています。また、子供達のおかげで試合や大会でいろんなところに行ける楽しみもできました。子供達の成長を楽しみつつ、活躍も楽しみにしながら自分磨きに励んでいます。

次号は同期である武豊福寿園の金沢施設長へバトンを渡します。



第21回

作品募集

福祉の
絵手紙



伝えたい、
思いやりの気持ち

令和6年

【募集期間】 8月31日(土)まで

【応募資格】 高校生以上で福祉の心を伝えたいと
思っている方

【使用画材】 自由
※パソコン・タブレット端末での描写は不可

【応募方法】 1人1点まで

〈表面〉
福寿園の応募用紙(施設に設置)もしくは
ご自分で用意した普通はがきの用紙に作品を描いて下さい。

〈裏面〉
①氏名 ②年齢 ③住所 ④連絡先
⑤タイトル ⑥メッセージ
①～⑥をご記入のうえ、作品送付先までお送りいただくか、
お近くの福寿園の施設までお持ち下さい。

【作品送付先】 〒441-3413

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3
福寿園 第21回「福祉の絵手紙」係 まで

【表彰・発表】

賞状および副賞を贈呈いたします。
令和6年11月に福寿園のホームページと「機関紙ひまわり」にて発表。
その後も優秀作品は施設内での展示やHP、機関紙にてご紹介いたします。

その他の注意事項

- 作品はオリジナルおよび未発表のものに限ります。
- 応募作品はお返しいたしません。
- 裏面に必要事項の記入がない場合は、無効となる場合があります。
- 著作権は主催者に帰属します。
- 個人情報は本作品展の運営に必要な範囲内で利用いたします。
応募者の同意なく利用目的を超えて利用することはありません。

※掲載作品は昨年の受賞作品です。

主催/社会福祉法人 福寿園 TEL.0531-27-0008



令和6年7月10日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園
■理事長/古田周作

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001 認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



vol.176 16